

(別添7)

事業所名 清静園指定認知症対応型共同生活介護事業所

2 目標達成計画

作成日: 平成28年1月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義や役割を考えながら、事業所としての理念を職員間で考えているが、顧客、ご家族に理解しやすい言葉でわかりやすく伝える必要がある。	地域密着型サービスの意義や役割を考えながら、事業所としての理念をわかりやすい方法で顧客、ご家族に伝える。	○部署会議にて事業所としての理念を再度確認する。 ○理念をわかりやすい場所に顧客、ご家族がわかりやすい言葉で表示する。	3ヶ月
2	26	チームでモニタリング、アセスメントを作成し介護計画を作成し、本人がより良く暮らす為のケアのありかたを考え、支援を行う必要がある。	モニタリング、アセスメントの強化を図り、チームで介護計画を作成していき、毎日の生活の中で決まりを作るのではなく、その日その日の状態に合わせてケアを行っていく。生活の中でのリハビリに繋がるような支援を行う。	○モニタリング、アセスメントは個人の意見を反映するのではなく、チームで考察を行い作成する。 ○毎日の生活の中で出来るリハビリを実施する。	3ヶ月
3	23	顧客本位のサービス提供を実施していく為に、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め、本人本位のケアを行う必要がある。	訴えに関して、他の思いや意向があるのではないかと常に考え実施を行っていく。出来る範囲内で一人ひとりに寄り添ったケアや声かけを実施していく。	○介護計画を作成し介護計画に沿って実施を行うが、24時間シートを作成し常に更新を行っていく。 ○24時間シートはシステムにて管理を行い、職員全員は把握、更新を行う。	6ヶ月
4	5	情報の共有や情報提供を行い、市町村と連携を図り、地域密着型サービスを行っていく必要がある。	市町村、民生委員など外部の方と顔見知りの関係になり、情報の共有を図る。外部の情報の情報を聞き、地域密着型サービスの提供を目指す。	○運営推進会議への出席依頼を行い、近況を報告し、情報共有を行う。 ○運営推進会議の会議録をホームページに掲載し情報開示を行う。	1年間
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。